

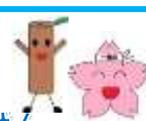


いちえだ

校長 麻生 和秀



一枝小学校



せんけん

「いじめをしま宣言」!!

【めざす子ども像】

- **い** いのちを大切にしている子ども
- **ち** 知識を知恵に生かす子ども
- **え** 笑顔で活動する子ども
- **だ** だれにでも挨拶する子ども

夏休みの8月22日に中原中学校で、一枝小学校6年生と中原小学校6年生の代表児童4名と中原中学校の生徒会とで「一中（いちなか）サミット」が開かれました。これは、中原中学校区で連携をとって、児童生徒の健全な育成につなげていこうとするものです。今年度は、「いじめ問題について」と「携帯・スマホの学校持ち込みについて」意見交換を行いました。いじめについては、「いじめになるとき」として「面白がって友達をからかう」「かってにへんなうわさをする」「友達の見た目をからかう」等、「いじめをなくすために」として「相手の気持ちを考える」「友達をからかわない」「周りの友達が止めてあげる」「家の人や先生にすぐに言う」等、スマホの持ち込みについては、よいところ・危険なところ・スマホトラブルにつながる等、意見が出されました。一枝小代表の6年生は、積極的に意見を出していました。引率をした教頭先生もその積極性に感心していました。この一中サミットの内容を2学期の始業式場で全校に報告しました。この報告と合わせて、6月の代表委員会で決またいじめをなくす取組を実践していくようにしました。その実践が、一枝小学校「いじめをしま宣言」です。一枝小の児童一人一人が、カードに宣言文を書いて掲示します。書くだけでなく、常に振り返ることが大切です。いじめをなくすために、子どもたち自身で考えたこの取り組みを広げていきたいと考えています。ご家庭でも、スマホのトラブルやいじめについて話題にしてみてください。



いじめをしま宣言カード

子ども防犯教室

8月27日（火）に北九州市の街頭パトロール活動を行っているガーディアン・エンジェルスの方に来ていただき防犯教室を行いました。下級生（1年～3年）と上級生（4年～6年）2回に分けて自分の身を守る方法を教えていただきました。5つの力（目・耳・手・足・声）を使って、「気付く」「近付かない」「逃げる」「知らせる」ことが大切であることを学びました。不審者がいたときにどのような対応を取ればよいか実演を交えて具体的にポイントを教えていただいたり、大人1人対子ども6人で押し合っってその力を体感したりして、4つの大切なことを学ぶことができました。子ども達も真剣に話を聞き、これから自分の身を守ることへの意識を高めることができました。





防災の日「シェイクアウト訓練」

今年も雨の被害があり防災については喫緊の課題となっています。そして9月1日は「防災の日」とされています。今年、曜日の関係で、2日に「シェイクアウト訓練」を行いました。合図とともに机の下に身を隠し、次の合図まで机の下にいました。どんなときも、大切な命を、自ら守る行動ができるように指導を重ねたいと思います。ご家庭でも、大地震や大雨等、災害時の対応について話し合われてください。



夏休み作品展(8月30日)



今年の夏休み作品展は、大雨による休校の影響を受けて8月30日(金)の1日開催となりました。1週間短くなった夏休みの中で、1人で調べたり、製作したり、実験したり、実際に行って調べたり、また、お家の人の手伝いをしてもらいながら研究を深めたり、工作を完成させたりと力作ぞろいでした。

夏休みの自由研究は、長い休みしかできないものに挑戦し、更に、今求められている学力に結びつく学習の仕方を学ぶことができるものです。保護者と一緒に取り組めるのも自由研究のよさです。今回、本校の参考になる作品を紹介します。来年度の取組の参考にしてください。また、9月7日(土)に開催される理科展(八幡東区児童文化科学館)や子どもの研究作品展(あやめが丘小学校)に行ってみると大変参考になると思います。おすすめです。

<2年 古墳のたび><3年 魚がお店にならぶまで>



<4年 かびはどうやってはえるのかな?>



<4年 戸畑祇園大山笠>



★学力・体力向上の取組★



◆自主学習に取り組みましょう。



自主学習は、学力向上のための有効な取組です。2学期は、自分の苦手な教科や得意な教科を自主学習ノートを作って取り組みましょう。

<1年>

- 国語(漢字・読書と感想文・日記・視写等)
- 算数(足し算・引き算・文章問題・自分で問題作成等)

<2年>

- 国語(漢字・読書と感想文・視写・日記等)
- 算数(足し算・引き算・掛け算・文章問題・自分で問題作成等)
- 生活(生き物、植物観察等)

<3年~6年>

- 国語・算数・理科・社会の復習や予習
- 調査・研究もよい取組となります。日頃「?」と思ったことや興味があることなどを調べてみることで、夏休みに取り組んだ自由研究(工作や絵、書写は除きます。)に、ヒントになるものがたくさんあります。また、家庭学習チャレンジハンドブックも参考にしましょう。

